

分会ニュース 2020

全日本港湾労働組合
 関西地方建設支部
 太平ビルサービス分会
 大阪市中央区瓦町 1-6-10
 電話 06-6229-3620
<http://taiheibunkai.wp.xdomain.jp>



2020年度夏季一時金妥結！！ (基本給+役職に係る手当) × 0.40ヶ月 + 2,000円

◎内勤社員（係長、主任及び内勤係）及び業務社員
 (基本給+役職に係る手当) × 0.40ヶ月 + 2,000円

◎有期・日勤パート・パート社員

月所定労働日数	223ヶ月以上	年間所定労働日数
19日～20.08日	21,790円	256(100%)～217(85%)
15日～18日	19,620円	256(84%)～169(66%)
11日～14日	11,340円	168(65%)～121(47%)

月所定労働時間	6ヶ月～11ヶ月	12ヶ月～35ヶ月	36ヶ月～59ヶ月	60ヶ月以上
150時間以上	5,000円	15,330円	16,870円	18,400円
100時間以上	3,000円	13,800円	15,190円	16,560円
50時間以上	3,000円	10,740円	11,810円	12,880円
50時間未満	3,000円	7,670円	8,440円	9,200円

◎65歳未満の有期社員

勤続年数	24ヶ月～47ヶ月	48ヶ月以上
支給額	20,180円	22,600円

◎一時金支給対象期間は、2019年10月11日～2020年4月10日までです。

◎支給日は2020年7月10日です。

◎一時金臨時組合費は、支給額の1.5%になります。今後の活動を支えていくために、ご理解願います。

団体交渉報告

6月19日に一回目の交渉を行いました。

会社側はコロナウイルス感染予防の観点から少人数を希望して来ました。組合側から5名、会社側から8名が出席。あれ？少人数じゃ無いのと言う思い、いつもの内容と行動が一致しない会社を見ました。交渉開始からコロナの影響で売上が昨年より大幅な減少が見込まれるとの説明から始まり、今年の一時金は0.3ヶ月との回答でした。今までに色んな不況を経験して来ましたが、0.3ヶ月は初めてです。この回答に関してコメントするのは、ナンセンスですね。

その後、色々と言ひ訳を聞き6月29日に二回目の交渉を開きました。

国の方では問題の有る政治家がしっかり自分のボーナスをキープしている報道が有る中、役員や役職者は一時金に関係なく別に報酬が有るのかどうか言わないので、知らないけど社員に出すのに否定的です。我々社員もコロナで危険な中、満員電車で通勤したり、二次感染に気をつけながら会社に迷惑を掛けまいと一生懸命会社の為に働いた結果がこれ？

この団交で色々と言ひ訳された数字を追及した結果、会社側は一時金の回答を0.4ヶ月を提示して来ました。組合側も休憩を挟んで、今回は0.4ヶ月で妥結しました。

このコロナ禍の中まだまだ収束は見えませんが、自分自身や家族の健康が一番です。仕事にも気をつけて、我々の労働は金額に換算されますその金額を上げるようにみんなで頑張ってください。

天の声が有りました！

先日の団体交渉で、職場要求の交渉をしました。(詳細を希望の方には、送ります)

70才定年後の雇用について質問した時の事ですが、唐突に1人の課長からおどろきの発言が有りました。その全文が以下の通りである。

「僕らも、天の声が有る場合が有る。」

「僕らの判断だけでも無い時が有る。でも、そう言うケースもあるでしょ。でも、詳しくは言えない。僕らの判断だけでも無い時も有る。」

なにになに、天の声とは 誰を指してるのか？ 言わずとも知れた事なのか…

某課長の話から推測するに、天の声が在りきで課長の権限は無いと言ってるのか？

ならば全ての事からは、天の声さんが一人で決めていると…

ふ～ん。ならば課長に物を言っても何も進まない、そこまで言っているのかな？

そのところ、どう思う～～～

こんな団交でいいのかな、せやろがい！

